

合志市 令和3年定例記者会見(11月)

期日 令和3年11月16日(火)

時間 午後1時30分～

場所 合志市役所 2階大会議室

<説明事項>

- ・ 第4回合志市議会定例会提出議案(一般会計補正予算)について(別紙)
- ・ アンカー・ジャパン株式会社と当市の災害協定について(交通防災課)
- ・ 第16回合志市人権フェスティバルについて(人権啓発教育課)
- ・ ささえ愛ネットワーク模擬訓練 2021 について(高齢者支援課)
- ・ フレイル予防とeスポーツによる認知症予防について(秘書政策課)
- ・ 合志市eスポーツ大会について(商工振興課)

..... メモ

アンカー・ジャパン株式会社との災害協定について

バッテリー始球式による協定締結式

アンカー・ジャパン株式会社と「災害時における物資供給に関する協定書」を締結しました。

この協定は、近年激甚化する自然災害により、大規模停電が発生した際、避難所の電灯やスマートフォンの給電のため、アンカー・ジャパンより携帯充電ケーブルやポータブル電源等をいち早く届けてもらう協定内容となっています。

今回は協定締結を記念し、川崎フロンパークにて、アンカー・ジャパン株式会社から合志市へバッテリーを届けるという、野球でいうバッテリーを見立てた始球式を行いました。

日 時：令和3年11月3日(水曜日)

場 所：川崎フロンパーク

協定内容：災害発生時における携帯電話等の充電設備の提供



第16回 合志市人権フェスティバル

ごとしの人権フェスティバルは、オンライン形式の講演会を開催します。パソコンやスマートフォンから、無料で見ることができます。ぜひ、お気軽にご参加ください。



とき

12月20日(月)
～26日(日)

ところ

市公式ユーチューブ

講師 ぶくなが たくじ 福永 宅司さん

演題 『ぬくもりのある人権の
まちづくりを目指して』

講師紹介

元小学校教諭、元大学講師。在職中の23年間は子どもたちの学力保障と人権教育にこだわり創造的な教育実践を展開。子育て講演・人権啓発活動の一人芝居が大評判となり、全国各地で講演。『子どもの学び館』創設者。

- ▶ 申込期間 11月22日(月)～12月3日(金)
- ▶ 申込方法 下記の二次元コードを読み取り、専用申し込みフォームからお申し込みください。ユーチューブで研修動画を視聴するためのURLを送ります。(限定公開で配信します)



ポスター・標語展示コーナー

子どもたちの人権作品を展示します。

- ▶ 展示場所 市総合センター ヴィーブル (月曜休館)
- ▶ 展示期間 ・小中学校、幼稚園、こども園
11月23日(火)～12月6日(月)
・保育園
12月9日(木)～21(火)

視聴のながれ

11月22日(月)～12月3日(金)
専用フォームより申し込み

動画URLが記載された
受付完了メールを受信

12月20日(月)～26日(日)
期間中にメール受信した動画
のURLにアクセスして視聴

※動画は無料で視聴できますが、
別途通信料金がかかります

視聴して
みんなで
考えよう



- 主催 合志市人権フェスティバル実行委員会、合志市、合志市教育委員会
- 共催 合志市人権教育推進協議会
- 問い合わせ先 人権啓発教育課 ☎248-2399

第16回人権フェスティバルの開催について

合志市では、市民一人ひとりに人権尊重の精神を根付かせ、全ての人の基本的人権が保障された明るい合志市を築くことを目的に、第16回合志市人権フェスティバルを開催します。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し講演会だけの開催となり、人数制限・時間短縮・関係団体のみ参加となっております。通常行っていた標語・ポスターの募集に対する表彰は後日表彰、子どもによる発表は省略しています。

また、一般の市民の方へは、後日、市YouTubeチャンネルより配信するよう市広報紙でお知らせしているところです。

人権フェスティバル講演会

1 日 時 令和3年12月 4日(土) 午前9時00分

2 場 所 合志市総合センターヴィーブル 文化ホール
参加人数制限(200人)

3 主 催 合志市人権フェスティバル実行委員会
合志市、合志市教育委員会

4 共 催 合志市人権教育推進協議会
(講演会)

講師 福永 宅司氏

演題 「ぬくもりのある人権のまちづくりを目指して」

市民の方への動画配信期間 12月20日(月)～26日(日)(事前申し込みが必要)
※周知については、こうし広報11月号に掲載しています。

ささえ愛ネットワーク模擬訓練 2021

～認知症になっても地域で安心して暮らせる『合志市』を目指して～

この訓練を通じて、地域の人たちが認知症の人の存在や暮らしに気づき、お互いに支え合える関係を構築することで、認知症の人が外出した際や道に迷った時などに、地域の人たちが声をかけて助け合えるような地域づくりを目的としています。

具体的には、声かけの方法やどこに連絡したらよいか、認知症の人やご家族への理解や接し方、隣近所で認知症の人を支える体制づくり等を学びます。

日 時：令和3年12月5日(日曜日) 午前9時00分～12時00分(予定)

場 所：須屋市民センター体育館、ふれあい館

対象地区：西合志南小学校区（須屋、上須屋、堀川、榎ノ本、県営住宅、南陽、南須屋、西須屋団地）

訓練内容：対象地区内の4ルートを徘徊役の人が歩き、それを発見した地域の住民が声かけの仕方、接し方、連絡の仕方を学ぶ。



フレイル予防とeスポーツによる認知症予防

新型コロナウイルス感染症の影響で高齢者が外出を控えることで高齢者サロンの利用者が減少していることから、市内高齢者サロン2カ所をモデル地区として、**フレイル予防及びeスポーツによる認知症予防**を行います。

コロナ禍での自粛によるフレイル対策として、eスポーツをキーとした世代間交流を通じた高齢者サロン活性化と持続化を目指します。なお、本事業はスポーツ庁の「運動・スポーツ習慣化促進事業」の補助金を活用して実施します。

【対象】黒石原ひまわりサロン(約10名),上古閑サロン(約20名) 【期間】10月～2月(週1回、計16回) 予定

【効果検証】イベント参加の前後にアンケート調査を行う。また、認知機能の確認に用いられる「ストループテスト」や体力テスト(Timed Up&Go等)を行う。



活動の様子

【ポイント】

- 市社会福祉協議会が取り組む**eスポーツボランティア育成事業と連携**し、他サロンへの横展開を推進する。
- 高齢者サロンや介護施設へのeスポーツ導入に実績のある株式会社ハッピーブレインと連携し、楽しく続けられる取り組みを目指す。
- Game Wellnes Projectを実施する日本ユニシス株式会社と熊本大学(山川准教授)、九州産業大学(萩原准教授)の協力により、**eスポーツの認知機能に対する効果を実証する**。

【合志市eスポーツ大会について】

☆ eスポーツ事業

コロナ禍の中、家庭で過ごす時間が増加。ゲーム産業への注目。若者の転出超過に加え、高齢者増加による要介護・要支援、認知症高齢者の増加などに対してアプローチ。「人材育成と新たな観光資源の創出」「シルバーeスポーツ事業」の確立を図る。

ルーロ合志3階の活用実証の一つ。市民や企業、高等教育機関、eスポーツ関係団体、市社会福祉協議会、行政が連携し、新たな成長産業の創出やだれもが参加できるユニバーサルスポーツとして普及推進し、市民の心身の健康を目指す。



■ 合志市 e スポーツ大会

◆使用タイトル：eFootball2021 ※シーズンアップデート
(コナミデジタルエンタテインメント)

◆開催日時：12月12日 9:00~17:00予定

◆開催場所：ルーロ合志 内(3階元議場)

◆大会の観戦：①会場観戦 ②YouTubeにて会場より生中継

■ 体験ブース

◆eスポーツ体験ブース(観るだけではなく、実際に体験できるブースを設置、老若問わず来場者にeスポーツに触れる機会を提供。)

■ フィールドコンテンツ(ルーロ合志駐車スペース)

◆キッチンカーフェア ケータリング事業者を集め、美味しいグルメを来場者に提供。

◆縁日コーナー 射的や千本くじ、ヨーヨー釣りなど子供達に人気の縁日コーナーを設け、来場者に提供。

◆合志マンガミュージアムコラボ企画 マンガ無料譲渡会 ➡ 合志マンガミュージアムとコラボ。

